

# シンポジウム「紀伊半島の野生生物」

## - 紀伊半島の生物を外来種から守る -

和歌山・三重・奈良の市民グループが「紀伊半島の野生生物」について話し合う会を開催しています。各県が持ち回りでテーマを設定して研究発表および意見交換を行い、紀伊半島に生息する野生生物について一つでも共通理解することを目的としています。今回は、「外来種問題」にスポットをあてて情報交換したく思います。

どのような話題が飛び出すのか、それは会場でのお楽しみ。基調講演をはじめ、研究者の方々から話題提供していただきます。参加者の皆様方からの質問やご意見も時間の許す限り受け付けます。野生生物との共存を考える一機会にさせていただければ幸いです。

### 講演会

- 1 テーマ「紀伊半島の生物を外来種から守る」
- 2 日時： 2012年9月29日(土) 11時50分～17時
- 3 会場： 休暇村紀州加太(旧：国民休暇村) / 和歌山市深山 073-459-0321
- 4 参加費： 無料

#### 基調講演 12時～13時

「和歌山県田辺市でのアライグマ対策10年」鈴木和男氏(田辺市立ふるさと自然公園センター)

#### 研究発表 13時～17時

- 13:00-13:30 三重県における外来種駆除の状況(鈴木俊介/三重県農林水産部みどり共生推進課)
- 13:30-14:00 和歌山県におけるタイワンザル問題への取組み(中村裕明/和歌山県環境生活部環境生活総務課自然環境室)
- 14:00-14:30 和歌山県で記録された特定外来生物(植物)について(内藤麻子/和歌山県立自然博物館)
- 14:30-15:00 貝の世界の外来種(中 優/三重自然誌の会)
- 15:00-15:30 こんなにいた!三県の外来魚類(平嶋健太郎/和歌山県立自然博物館)
- 15:30-16:00 和歌山県における帰化ゾウムシの現状(的場 績/和歌山県自然環境研究会)
- 16:00-16:30 三重県におけるフェモラータオオモモフトハムシの現状(今村隆一/三重自然誌の会)
- 16:30-17:00 紀伊半島の生態系を脅かす外来昆虫、侵入した種、侵入が危惧される種、在来食物網への影響(加藤敦史/紀伊半島野生動物研究会)

主催：和歌山県自然環境研究会、南紀生物同好会、三重自然誌の会、紀伊半島野生動物研究会